



「援農」 活動状況

- ・ 猛暑日がつづきます。農には もっとも厳しい季節を むかえています。“汗 いちじゅん” という言葉がぴたりの作業環境でした。
- ・ 夏の風物詩 — 桑葉 ブルベ収穫 — 引き続きご参加を おまちしています。
- 7月の援農実績時間は 1658h と なりました。
(6月 1500 h 5月 1368 h)



郵送による アンケートの実施

一般会員さんの援農に対する思いを確認させていただき かつますます増加傾向にある農家さんの人材要望に対応させていただくためアンケートを実施させていただきました。ご協力ありがとうございました。

発送 111件 回答 68件 未回答文の追加フォロー 20件
アンケートの結果の内 援農先農家につきましては 下記 グループ制での 窓口担当の方に連絡し活用を はじめています。ありがとうございました。

農家別グループ制の導入



農家さんからの 人材要望がいよいよ増加する中 一般会員さんとのコーディネート作業がなかなか思うに任せない状況になってきました。

- ★参加希望の一般会員が なかなか集まらず 要望に応じられない
 - ★参加可能者のアレンジに時間を要する
- この対策として『農家別グループ制』の導入を考えました。その骨子—



- ① アンケートで 希望農家を記入した方は 当該農家窓口に登録
- ② 窓口は当該農家での援農実績のある会員名簿も保有
- ③ 窓口は①+②の 名簿を 中心に農家依頼に対応
- ④ アンケートとは別に 他農家にも参加したい方 及び新会員は コーディネータに連絡し 各窓口と連携し 登録

「日は強し 緑は強し 夏の草」 (読売)

7 月度 理事会 よい

- 7月24日(金) 18:00~21:00 台町市民センター
- ① アンケートの実施と グループ制の導入について
 - ② グループ制導入に伴う 農家挨拶まわり
 - ③ 予算執行状況報告 と 会計スタッフ小野寺さんの紹介
 - ④ 事務局長辞任に伴う対応について
 - ⑤ 各種イベント(すずしろ祭り・JA 農業祭)について 等

— 小比企地区に農園 : 『コスモス ふぁーむ』を 開設 —

農林課・農業委員会の現地調査を経て9/1 開園することになりました

農園で野菜作りを始めませんか - 自産自消・援農技術の体得・援農内容の実証確認 -
年間使用料: 17000円/1区画 50㎡ 場所: 小比企郵便局 南東 約300m

すずしろ22 会員の皆様 いかがですか 受付窓口 合津 080 1351 4860

チョッと耳にした情報・アドバイス

- (1) にんにく
内外格差が 10倍ほどとも言われ 特に 青森6片ホワイトが有名。八王子でも栽培にトライしはじめた農家あり。「いかにして大玉を収穫できるか。一つの極意はP肥料にあり」
- (2) 不耕起草生栽培 今年「国際土壌年」
「土壌中で減った有機物を増やせば 生産力を向上させ地球温暖化の防止にも役立つ。雑草は地上部分だけを刈って地面に厚めに敷き 播種・定植することが ポイント」
- (3) パプリカを 味わう
ピーマンに比してやや肉厚のハプリカ。豊かな色彩が食欲を そそります。地中海地方では しっかり焼いて薄皮をはいで食するのが一般的とか。「甘みが各段に増して美味」

事務局からのお知らせ 人材—農家需要と市民意欲のマッチング

- (1) ♪ 我は海の子 白浪のさわぐいそべの松原に・・・ ♪
猛暑日がつづきます。暑い畑にも 少し 風を 感ずることがあります。秋風への期待。ススキの穂もみかけました。ご自愛方。
- (2) 事務局の電話番号
事務局の電話を 移設しました。混乱防止のため 新たな番号の取得は後日として 042 654 5870 が 代表番号です。
- (3) 援農での 休憩時間
作業中の休憩時間は 10分程度/2h (有償時間)。
昼休みの標準型は 1200~1300 (無償時間) でお願ひします。



裏高尾で見かけた風景

- 稲穂とひまわり -